



せせらぎ SeSeragi



漢方のよさ No.145 号 ～ 慢性気管支炎 I ～

発行日：2017 年 6 月 5 日 (月)

発行者：浮田 徹也

発行所：医療法人 せせらぎ会 浮田クリニック
〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1
☎077-574-3751 ☎077-574-3792
HP: <http://www.ukita.gr.jp>
✉ e-mail: kanpou@ukita.gr.jp

原因不明の咳と痰が長く続き、肺結核や気管支拡張症などでない場合、慢性気管支炎といいます。気管支内粘膜には杯細胞があり、気管支腺が開口し、空気と一緒に入る異物から呼吸器を守るために、粘液や分泌物を分泌し異物と一緒にになったものが痰です。特に、長期間タバコを吸っていると痰が増えてきます。喫煙による慢性的な刺激は気管支に慢性気管支炎を、肺胞に肺気腫を引起します。また、蓄膿症(副鼻腔炎)やびまん性汎細気管支炎や気管支拡張症が原因で咳と痰を長期間訴える慢性気管支炎の方も多くおられます。体を動かすと息切れを自覚する場合は、気管支拡張薬と呼ばれる吸入剤、慢性副鼻腔炎には、副鼻腔炎に対する治療、また、びまん性汎細気管支炎や気管支拡張症には、抗生剤を数年間服用、気管支ぜんそくによる咳や痰は、吸入ステロイド薬などの治療が一般的です。発熱など、かぜ症候群の症状があるときは、早く受診すること、禁煙することがもっとも重要です。このような咳や痰が長く続き、西洋医学的な治療を受けたけれども、症状が改善しない場合、漢方薬を併用した治療が効果を発揮することがあります。咳や痰の症状にお困りの方はご相談ください。

Macao(マカオ)の歴史は古く、新石器時代(約5000年前)の彩陶片が発見されている。秦始皇帝時代「濠鏡澳」の名前で地図に登場する。その後、福建省の移住者が「媽祖」(海の神)信仰の風習をもたらした。

コロンブスの新大陸発見やバスコ・ダ・ガマのインド到達後、16世紀初めの大航海時代、富とキリスト教布教を求め、ポルトガルは、インドのゴア、マレーシアのモルッカ諸島を経てアジアにやってきた。1557年、マカオで居住権を獲得し、日本に鉄砲とキリスト教を伝え、日本の銀(石見)と中国の生糸や絹織物を交換する中継貿易(南蛮貿易)をマカオを拠点にしてポルトガルは巨額の富を得た。マカオはキリスト教布教の中心として空前の繁栄に輝いた。ポルトガルはオランダやスペインからマカオを防衛するため、砲台や城壁を築き、街には教会や洋館を建てた。17世紀は、日本や中国の鎖国の影響で貿易はストップした。1840年のアヘン戦争で、イギリスが香港を植民地にすると、ポルトガルも1887年から1999年までマカオを植民地にした。マカオの世界遺産は30あり、その筆頭は「聖ポール天主堂」だ。1582年 聖アントニオ教会付属礼拝堂として創建されたが、火災で焼失し、ファサード 西側面下部石碑に刻された1602年、イエズス会により再建が始まり、ポルトガル人や長崎を追われた日本人たちによって、美しいファサード(正面の建物)やその彫刻、マリア像、キリスト教を禁止した徳川家康を暗示すると言われる悪魔、花々、龍、帆船、フアンスコ・ザビエルやイグナチウス・デ・ロウら4人の聖人が彫られている。外敵からマカオを守るため22門の大砲が海をにらむ「モンテの砦」からは市内から中国大陆までが一望でき、しかも、中国と戦う意思がないことは大砲の3方向は海に向き、中国本土には向いていないことからわかる。聖ポール天主堂のすぐ近くの「ナチャ廟」のナチャは暴れん坊神、伝染病の神だ。もう一つの砦はマカオで最も高いところにある「ギアの要塞」

で、今でも航海の安全を守っている「ギア灯台」とフリスコ画の描かれた「ギア教会」が昔を偲ばせている。イエズス会が初期に本部を置いた場所に建つ「聖アントニオ教会」は、マカオで最初の礼拝堂の跡地に建つ。マカオ初代司教、ドン・ベネディクト・ネーロがハンセン病の病院を建て、その付属礼拝堂として聖母マリアを祭った「聖ザカリア教会」、スペインのアグスチノ修道会の修道士が創建した「聖オガスチン教会」、イエズス会宣教師育成目的に建てられた、中央のドーム型天井から光が降り注ぐ「聖セファリア教会」、航海の守り神で教会前広場に



1:1582年 聖アントニオ教会付属礼拝堂として創建された「聖ポール天主堂」



2:外敵からマカオを守るため22門の大砲が海をにらむ「モンテの砦」



聖母像のある「ペンヤ教会」、キリストの生誕を描いたステンドグラスが美しい「聖ローレンス教会」、マカ最古寺院でマカの名前の由来となった「媽閣廟」、日本を含むアジア地区の主教座でイエスの弟子聖ペテロを祭る「大堂」、スペインのドミニコ修道士3人により創建され、クリームイエローの壁面とレースのファサードの「聖ドミニコ教会」、ポルトガル植民地統括の中心「リアル・セト」民政総署大楼」、中央に噴水と地球儀やポルトガルとスペイン境界線だった教皇境界線があり、白とグレーの石畳とパステル色のコロニアルな建物で囲まれた「セト 広場」など挙げればきりが無い。日本にキリスト教を伝えた聖者フランシスコ・ザビエルは中国で病死したが、イエズス会宣教師達は上腕遺骨を日本に持ち帰ろうとしたが鎖国とキリスト教禁止令のため実現せず、200年間は聖ポール天主堂に保管され、聖ポール天主堂焼失後は聖フランシスコ・ザビエル教会に一時保管され、現在は、聖ペテロ教会に安置されている。



4: ドン・ペルナル・カニョがハンセン病の病院付属礼拝堂として聖母マリアを祭った「聖マリア教会」



5: 日本を含むアジア地区の主教座でイエスの弟子聖ペテロを祭る「大堂」



7: 日本の銀(石見)と中国の生糸・絹織物を交換する中継貿易(南蛮貿易)の壁画



3: 聖ポール天主堂のすぐ近くの暴れん坊神、伝染病の神「チチ廟」



6: 中央に噴水と地球儀やポルトガルとスペイン境界線だった教皇境界線があり、白とグレーの石畳とパステル色のコロニアルな建物で囲まれた「セト 広場」

では、**実例**に移ります。

慢性気管支炎、48歳、女性、154cm、43kg、102/68。3年前から喉がイガイガしやすく、咳が止まらないので、呼吸器科を受診した。検査を受けたが特に異常ないと言われたが、症状は一進一退で改善しないと来院。顔色青白、両側ほほはやや赤みがある、舌は淡紅色、乾燥薄白苔。脈沈弦数、お腹は柔らかく、胸脇肋下部と心窩部に抵抗&圧痛、臍上横に動悸、両側臍下部に軽度抵抗圧痛。生理前にイライラしやすい。そこで、滋陰至宝湯を処方した。1ヶ月すると咳が軽くなり始め、4ヶ月で配薬した。

更年期障害、45歳、女性、仕事を任せられるようになり、文句を言わない人と思われ、新人の教育を任せられ、仕事に行く日には朝起きれなくなった。食欲不振、便秘、夕方微熱、意欲低下を自覚。顔色青白、舌は淡紅色、乾燥薄白苔。脈浮弦数、お腹は硬く、胸脇肋下部に抵抗&圧痛、心窩部硬く、臍上横に動悸、両側臍下部に抵抗圧痛、そこで、柴胡清肝湯、黄連解毒湯を処方した。4ヶ月すると気分も改善してきた。

月経前緊張症、27歳、月経前2週間、イライラ、頭痛、憂鬱、めまい、むくみ、を強く自覚し、生理が始まると症状がなくなる。手足の裏が熱いと訴えて来院(生理周期28日、160cm、52kg、120/75)。顔色両ほほやや赤い。脈浮数。舌、暗紅色、両側舌縁紫黒。腹は柔らかく、胸脇肋下部に抵抗&圧痛軽度。そこで、加味逍遙散、苓桂朮甘湯を処方した。3ヶ月後症状はほとんどなくなった。

子宮筋腫、36歳、月経過多、月経痛、貧血、疲労感、不眠を訴えて来院(生理周期35日、154cm、47kg、115/75)。顔色不良。脈浮数滑弱。舌、淡紅色、乾薄白苔。腹は柔らかく、胸脇肋下部に抵抗&圧痛軽度、臍抵抗圧痛中程度。子宮前壁筋腫5cm、子宮後壁筋腫4cm、子宮内腔は筋腫のために軽度変形、卵巣正常、子宮頸部細胞診正常。血色素8.5g/dl、そこで、桂枝茯苓丸、四逆散、サフランと鉄剤を処方した。3ヶ月後、血色素11.5g/dlに改善し、月経量と月経痛は改善した。1年後、時々、貧血するので、3ヶ月に2週間程度鉄剤処方。子宮筋腫大きさ不変。継続中。

不妊症、33歳、挙児希望、妊娠したことがない、月経周期は35日、158cm、50kg、123/86。月経痛、冷え、疲労感、手足や顔面むくみを訴えて来院。顔色普通、脈沈遅弱。舌、淡紅色、乾薄白苔。腹は柔らかく、胸脇肋下部に抵抗&圧痛軽度、臍抵抗圧痛軽度。子宮及び卵巣正常、子宮頸部細胞診正常。ホルモン検査と甲状腺検査で、軽度異常(黄体化刺激ホルモン>卵胞刺激ホルモン)。排卵時の卵胞発育、頸管粘液、子宮内膜肥厚、精子検査、子宮卵管検査など異常なし。そこで、加味逍遙散、修治附子を処方。5ヶ月後妊娠。妊娠中に経過良好。妊娠39週にて無事出産。

[院長]

当院の漢方治療

剤型

- ・エキス漢方薬：**錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬**があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。当院の**顆粒タイプの漢方薬**は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫(冷凍庫)で保管**して下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害…などすべての症状。

漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病…。

漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用…。

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重度の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰膿分泌物、心電図、骨量測定…)

漢方入浴剤

アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は早急に受付に連絡して下さい。

漢方予約外来

漢方専門医(兼漢方専門医指導医)に本格的な漢方治療を希望される方のための「漢方予約外来」です。
ご希望の方は当院受付又はお電話で診療時間内に予約してください。
診療日時：毎週金曜日午後2時～3時20分、一人20分。

ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>)

- ・トップページ (お知らせの欄、診療日程カレンダー)
- ・産科と婦人科のページ (入院、食事、各種教室、指導) (癌検診、不妊症、更年期障害)
- ・漢方治療のページ (漢方治療)
- ・各検診と予防接種のページ (健診、ブライダルチェック、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通 (車、J R)

傷寒論

『漢方湯液』(煎じ薬やI丸漢方薬)の原点といえる古典。張仲景(150～219)『漢方湯液』(煎じ薬やI丸漢方薬)の原点といえる古典。張仲景(150～219)により3世紀初めに作られた。張仲景は河南省南陽出身で、姓は張、名は機、字は仲景。医術を河南省の張伯祖に学び脈診に優れていたと言われる。劉璋の重臣張松の推薦で魏の曹操から南陽(長沙)太守に任ぜられた。仲景の親戚ははじめ200人ほどいたが、10年もしない間に140人もが死亡し、その100人は急性熱病であったそうだ。仲景は一族が次々に死亡したことに大層心を痛め、『素問』『靈樞』『難經』などの書物を参考に傷寒と雑病についての専門書を書いたと言われる。この書物は『張仲景方』と呼ばれ、西晋(280年頃)、王叔和により再編集された。宋の時代、1065年に『宋刊本傷寒論』、1066年に『金匱要略』『金匱玉函經』が出版された。第1～4篇は総論で脈、季節と病気の関係や傷寒病の病理・診断、瘧疾(破傷風など瘧疾)や湿病(劇症肝炎や腎炎)や口病(日射病や熱射病)が書かれ、第5～12篇は太陽、陽明、少陽、太陰、少陰、厥陰の六経病の病態の治療方法が書かれている。傷寒論は本来急性熱病の治療所だったが、現在では、慢性病にも応用されている。



外来用診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前診療 (9:00～12:30)							
妊婦健診(予約)	恵Dr.	恵Dr.	副院長	副院長 (9:00-11:00) 恵Dr. (11:00-12:30)	副院長	副院長	－
産科・婦人科 不妊治療	院長 副院長	院長 副院長	院長 恵Dr.	院長 恵Dr. (9:00-11:00) 村上Dr.(女性) (11:00-12:30)	院長 恵Dr.	院長 女性Dr.(交代)	－
漢方科	院長	院長	院長	院長	院長	院長	－
予防接種・胎児スクリーニング・漢方予約外来 (14:00～16:00)							
予防接種	院長	－	院長	－	－	－	－
胎児スクリーニング	副院長	－	副院長	－	副院長	－	－
漢方予約外来	－	－	－	－	院長	－	－
乳児健診	－	城山Dr.	－	－	－	－	－
午後診療 (16:30～19:00)							
妊婦健診(予約)	副院長	－	副院長	－	恵Dr.	－	－
産科・婦人科	院長	－	院長	－	院長 恵Dr.	－	－
不妊治療	副院長	－	恵Dr.	－	祐司Dr.	－	－
漢方科	院長	－	院長	－	院長	－	－

■ 女性医師外来：毎日対応します。院長：浮田徹也、副院長：浮田真吾、祐司Dr.：浮田祐司、恵Dr.：浮田恵、女性Dr.：交代
■ 漢方専門医の漢方外来(月～土)：
内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科領域に対して、日本東洋医学会漢方専門医が診察及び東洋医学の治療をします。
来院順に診察します。予約外来ではありません。毎週金曜日「漢方予約外来(午後2時～3時20分)」を院長が担当します。
当院は、日本東洋医学会漢方専門医研修施設に指定されています。

■ 産後母子健診：
火曜日・木曜日・土曜日：9:00～予約制 お一人様60分 当院退院後5日目の赤ちゃんとママの状態の診察と保健指導を行います。
■ 乳児健診：
毎週火曜日には、しるやま赤ちゃんこどもクリニック 城山医師による1ヶ月健診を行います。毎週月水曜日 は、院長による乳児健診を行います。
■ 胎児スクリーニング外来：
妊娠20-24週の方。月曜日 水曜日 金曜日 午後2時～4時、1人20分前後。予約制。当院で分娩の方3000円 他院分娩の方5000円
■ 予防接種 ワクチン接種外来：
インフルエンザ、BCG、四種混合(DPT-IPV)、麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ポリオ、ロタウイルス、おたふくかぜ、
Hib(インフルエンザ菌b型)、肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、子宮頸癌予防ワクチン、その他
■ 母乳外来(電話予約制)：
退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談や育児相談をプロの助産師がサポートします。授乳や赤ちゃんの体重の増え方、ミルクの飲み具合等について
何でもご相談下さい。当院で出産された方 3000円 他院で出産された方 4500円
■ 不妊外来(月～土 午前診／午後診)：
タイミング指導やホルモン治療や漢方薬治療や精子検査を実施。人工授精も行っております。兵庫医科大学医師の不妊外来は毎週金曜日夜診と月1回土曜日(第2または第4)です。
■ 更年期外来(月～土 午前診／午後診)：
漢方薬やホルモン剤やプラセンタ等による総合的な診察を行います。
■ 日本抗加齢学会専門医のアンチエイジング外来(月～土)：
更年期障害、産後乳汁分泌不全の場合は、健康保険での保険診療。その他のアンチエイジングの場合は、自費診療となります。プラセンタ注射、
プラセンタ内服薬やドリンク剤等取り揃えております。その他、各種プラセンタ化粧品もありますのでご相談下さい。日本抗加齢学会専門医が対応します。
■ コルボスコピー検査：
子宮頸癌細胞診で問題のあった方には当院で実施します。
■ 助産師外来(月水金 午前中)：
当院の妊婦健診のうち、妊娠35週～36週頃の妊婦健診を助産師外来とさせていただきます。
皆さんお一人、お一人と触れ合いながら、おひとり 45分程度の時間(予約制)をかけ、「自分らしい」妊娠・出産・育児を創りあげていけるよう、
パースプランに沿った支援を心がけます。母乳育児にそなえておっぱいのお手入れの方法もお話します。妊婦健診補助券を利用します。
(ただし、大津市以外の方は差額をお支払い頂く場合があります。)

■ 前・中期-ママクラス：無料 (当院で分娩の方対象)
第1土曜日(10:00～12:00) 第3土曜日(13:30～15:30)
立合い分娩の方は特にご参加ください。
ママクラスでは院内冊子 (HELLO BABY)にそってお話します。

■ 後期-ママクラス：無料 (当院で分娩の方対象)
第1木曜日(10:00～12:00) 第2,3,4土曜日(13:30～15:30)
立合い分娩の方は特にご参加ください。
ママクラスでは院内冊子 (HELLO BABY)にそってお話します。

■ パパママクラス：無料 (当院で分娩の方対象)
第2,4土曜日 (13:30～15:30)

パパに妊婦生活を疑似体験してもらい、出産するママについて学んでもらいます。

■ 着帯教室：無料 (当院で分娩の方対象)
第2火曜日 (14:00～15:00)

腹帯の巻き方にはコツがあります。きっちりと指導します。

■ グラママ・グラパパ孫育て教室：無料 (当院で分娩の方対象)
第3水曜日 (13:30～15:30)

おじいちゃんおばあちゃんに孫の育て方、今の育児の方法について学んでもらいます。

■ けふばあちゃんの絵本読み聞かせ教室：無料 (当院で生まれた生後1ヶ月～2歳未満
の赤ちゃん和妈妈対象/ママのみの参加可)

第3金曜日(10:00～11:30)
けふばあちゃんこと大津市文庫交流会乾 京子先生による絵本についてのお話です。

■ マタニティヨガ：当院分娩の方は1,000円、他院分娩の方は1,500円
前期第1火曜日 (14:30～16:00) 後期第3火曜日(14:30～16:00)
マタニティヨガインストラクターによる教室です。

■ ママベビーヨガ：当院分娩の方は500円、他院分娩の方は1,000円
第2火曜日 (10:00～12:00)

ママと赤ちゃんと一緒に楽しむ産後のヨガ教室です。

■ マタニティフラダンス：参加費500円
初回参加の方第2金曜日 (15:00～16:00) 2回目以降の方第4金曜日 (15:00～16:00)
マタニティフラを通じてお腹の赤ちゃんと一緒に踊りましょう。

■ うきっこクラブ：無料 (当院で生まれた赤ちゃん対象)
ジェアグ第1木土曜日(14:00～16:00) ジェアグ第3,4木曜日(10:00～12:00)
育児・おっぱい・離乳食についてみんなで話合いましょう。
1ヶ月～1 2ヶ月の赤ちゃん。

■ ベビーマッサージ：参加費500円 (当院で生まれた赤ちゃん対象)
第2水曜日(10:00～11:30/13:00～14:30)
わらべうたベビーマッサージを通じて、ママと赤ちゃんのスキンシップを育みましょう。
■ HAPPY 1st BIRTHDAY：無料 (当院で生まれた赤ちゃん対象/該当月に1歳を迎える方)
第4水曜日(14:00～16:00)

赤ちゃんの1歳誕生日はもちろんのことママ1年のお祝いも兼ねた楽しいパーティーです。

■ デンタルケア教室：無料
第4火曜日(妊婦歯科健診 14:00～16:00/幼児の歯磨き指導 14:30～15:00)
小児歯科専門の歯科医師による妊婦歯科健診及び幼児の歯磨き指導の教室です。